

不適合情報

2022年4月26日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋管理区域の西階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/04/07	
2	5号機	大湊側洗濯設備洗濯廃液系ろ過機(A)の活性炭スラッジ出口選択弁に、動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	2022/04/19	
3	6号機	廃棄物処理建屋非管理区域の南階段室(1箇所)に、誘導灯の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/04/16	
4	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機の運転切り替え時、冷凍機(A)の凝縮器が圧力変動を繰り返し、警報設定値に近づいたことから手動停止させた。調査の結果、凝縮器の冷媒に空気が混入したことによるものと推定。当該凝縮器を点検・修理。なお、冷凍機(B)に異常はなく、空調機能に影響なし。	2022/04/20	
5	その他	2022年3月に標準試料が破損し使用禁止にしていた蛍光X線分析装置について、予備試料を入手できたため装置の健全性確認を行ったところ、真空不良のエラーが発生し測定できないことを確認した。当該装置の使用禁止を継続し修理。なお、他の分析装置で測定が可能のため、分析業務に影響なし。	2022/04/21	